



てき丸君News 第3号

発行：公益社団法人全国産業廃棄物連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811

FAX 03-3224-0820

<http://www.zensanpairen.or.jp>

第19回理事会を開催 定時総会提出議案など審議

当連合会の第19回理事会を5月20日（火）に開催しました。

今回の理事会では、来月13日に第4回定時総会の開催を控えていることから、総会に提出する議案（平成25年度事業報告及び決算案等）や全国産業廃棄物連合会会長表彰の候補者を中心に、総会の運営等にかかわる議題が審議されました。

なお、理事会の議事や総会提出議案の内容は、後日会員の皆様にお示しいたします理事会議事録及び総会議案書をご覧ください。

●連合会会長表彰 総勢315名が受賞

全国産業廃棄物連合会会長表彰の候補者については、理事会での審議の結果、総勢315名の方々が受賞されることとなりました。受賞者の皆様、誠におめでとうございます。

表彰種類	受賞者数
功労者表彰	25
地方功労者表彰	57
優良事業所表彰	23
地方優良事業所表彰	99
優良従事者表彰	111
計	315

●講演会は女流講談師の神田蘭さん講師に

定時総会閉会後の講演会は、女流講談師の神田蘭（かんだ らん）さんを講師に迎え、「笑いと健康」のテーマで行うこととなりました。

神田さんは、テレビ、ラジオ、舞台等で活躍するいま注目の講談師です。ご期待ください。

（総務部・古川）

第4回定時総会及び関係行事開催概要

◆開催日：平成26年6月13日（金）

◆場 所：明治記念館

東京都港区元赤坂2-2-23

TEL 03-3403-1171

◆行事時間帯・会場

・13:00～13:15 臨時理事会

会場 鳳凰の間

議題 役員改選に伴う議案

・13:30～16:15 総会・表彰式

会場 蓬莱の間

・16:20～16:35 臨時理事会

会場 鳳凰の間

議題 新役員による会長選定等

・16:40～17:40 講演会

会場 蓬莱の間

演題 「笑いと健康」

講師 神田 蘭 氏（女流講談師）

・18:00～20:00 懇親会

会場 富士の間

新総務部長就任のお知らせ

5月14日付の連合会事務局人事で、総務部長に大庭一夫（おおば かずお）が就任しましたのでお知らせいたします。

これまで総務部長を務めておりました青木啓一（あおき けいいち）は、6月まで非常勤参与として総務業務を担当します。

委員会便り

●災害廃棄物対策委員会

災害廃棄物対策委員会は、平成26年4月24日に開催した平成26年度第1回委員会においてこれまでの委員会活動を総括し、次の内容を理事会に報告しました。

(1) 産業廃棄物処理業者が迅速かつ適正に災害廃棄物処理に関わる体制を構築するためには、廃棄物処理法の運用を含めた法制度面の整備が不可欠である。

なお、法制度面での課題については、災害廃棄物処理のための廃棄物処理法の改正もしくは災害廃棄物処理に関する新法の制定と併せて、現行の廃棄物処理法において災害廃棄物の処理を想定した恒久的な一般廃棄物の特例制度の創設等が考えられる。

(2) 円滑に処理を進めるためには、被災市町村や支援した正会員等から指摘された課題について、各正会員において平常時から地元都道府県・市町村等と協議を進めながら検討しておく必要がある。

上記の(1)の法制度面での課題については、今後、法制度対策委員会において具体的な検討が引き継がれ、また(2)の課題については、各協会が地元行政と具体的に協議を進めていく予定です。

災害廃棄物対策委員会は、設置時の課題についての検討を終了したことに伴い委員会活動を終了しました。

(調査部・香川)

●リサイクル推進委員会

リサイクル推進委員会は、平成26年2月18日に開催した平成25年度第1回委員会において「都道府県におけるリサイクル製品優先利用の取組状況調査報告書」を取りまとめました。

リサイクル推進委員会では、各都道府県の「リサイクル製品認定制度」において認定を受けた製品について、認定した都道府県での利用状況や、それを優先的に利用する際の課題等について、制度を創設・運営している環境部局と、リサイクル製品の利用側である発注部局の双方に対するアンケート調査を行い、報告書に取りまとめました。

連合会では、優れたリサイクル製品の利用が率先されるよう関係機関等に働きかけていくこととしています。

リサイクル推進委員会は、本報告書の作成をもって検討を終了し、今後は中間処理部会において活動が引き継がれることになりました。

(調査部・日浦)

青年部協議会活動の紹介

平成26年4月16日(水)に平成26年度青年部協議会第1回幹事会を開催させていただきました。主に7月25日(金)に開催されます青年部協議会第15回通常総会に向けて協議させていただきます。幹事会終了後は、環境省産業廃棄物課塚本課長様にお越しいただき、環境省による「エネルギー関連に関する助成金支援」についてご講演いただきました。

また、第15回通常総会後の講演会にも塚本課長にお越しいただき、同内容にてご講演いただく予定です。

(青年部協議会)

官公庁関係ニュース

●次期建設リサイクル計画の検討で近くパブコメ

国土交通省が検討を進めている次期建設リサイクル計画について、近く同計画の骨格となる「建設リサイクル推進施策に係る方策のとりまとめ案」のパブリックコメントが行われる予定です。この「とりまとめ案」を検討している小委員会には、当連合会建設廃棄物部会の三本部長が参画しています。計画は、7月29日(火)に予定されている小委員会で決定される見込みです。

【環境省】

◇平成26年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金に係る受診事業所の募集及び公募説明会・相談会開催

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18091>

◇平成26年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金に係る対象事業者の公募

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18099>

【経済産業省】

◇自主行動計画の総合的な評価に係る検討会のとりまとめ

<http://www.meti.go.jp/press/2014/04/20140425005/20140425005.html>

連合会より

当連合会ホームページにおける地球温暖化対策の掲載内容を更新しました。

内容としては、「温室効果ガス削減支援ツール」「支援制度」の更新、「地球温暖化対策事例集」の一本化を行いました。なお、これらの掲載内容はダウンロードが可能です。

<http://www.zensanpairen.or.jp/federation/02/03/index.html> (事業部・横山)

平成26年度産業廃棄物処理実務者研修会のお知らせ

当連合会では、平成26年度の「産業廃棄物処理実務者研修会」を下記の要領で開催致します。

受講を希望される方は、当連合会HPから受講申込み（インターネット申込み）をされるか、あるいは受講申込書入手の上、申込手続をしてくださるようお願い致します。

【日程】

	開催地	開催期日	会場名	定員
1	千葉県	平成26年 6月18日(水)	千葉県自治会館	140
2	神奈川県	平成26年 7月24日(木)	Lプラザかながわ労働プラザ	150
3	秋田県	平成26年 8月27日(水)	秋田アトリオン	150
4	茨城県	平成26年 9月 3日(水)	茨城県開発公社ビル	130
5	山形県	平成26年 9月18日(木)	ヒルズサンピア山形	100
6	福井県	平成26年10月 8日(水)	ユニオンプラザ福井	100
7	三重県	平成26年10月16日(木)	四日市市商工会議所会館	120
8	東京都	平成26年11月18日(火)	ベルサール西新宿	150
9	群馬県	平成26年11月28日(金)	群馬建設会館	150

【カリキュラム】すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

10:00 12:00 12:50 14:30 16:00 16:30

産業廃棄物処理の基礎	昼休み	産業廃棄物の委託処理と委託契約	産業廃棄物管理票・帳簿	質疑応答・修了証の交付
------------	-----	-----------------	-------------	-------------

【受講申込・問合せ先】

受講を希望される方は、（公社）全国産業廃棄物連合会のHP（<http://www.zensanpairen.or.jp>）からインターネット申込みをしていただくか、又は下記までお問い合わせ下さい。

<問合せ先>（公社）全国産業廃棄物連合会事業部 TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

※本研修会は、継続学習制度（CPDS）の講習会（一般社団法人全国土木施工管理技士連合会）に認定されると同時に、下記CPD制度の共通認定プログラムです。

建築CPD情報提供制度、JIA CPD制度、建築士会CPD制度、建築設備士関係団体CPD制度、APECアーキテクト、APECエンジニア

主な行事予定

◇6月の行事予定

- 3日（火） 北海道・東北地域協議会
- 5日（木） 第1回最終処分部会運営委員会
- 6日（金） 四国地域協議会
- 13日（金） 第4回連合会定時総会
- 17日（火） 第92回青年部協議会幹事会
- 18日（水） 産業廃棄物処理実務者研修会
- 19日（木） 第1回処分場早期安定分科会
- ～20日（金）

お知らせ

◇INDUST 6月号特集のご案内

2002年、変電器やコンデンサーなどの電気機器に使用された絶縁油に、ポリ塩化ビフェニル（PCB）が基準値を超えて含まれていることが発覚してから12年が経ちました。

環境省は当初、それらを「微量PCB汚染廃棄電気機器等」として、PCB濃度5,000mg/kg以下の廃棄物と合わせて「低濃度PCB廃棄物」と位置付けました。廃棄物処理法に定められた無害化処理認定制度を用い、民間の産業廃棄物焼却施設を活用しながら処理を進めていくこととし、現在までに16事業者が認定されています。

一方で、微量PCB汚染電気機器の推定汚染量を見ると、新油使用柱上トランス約40万台を含め160万台（環境省）と膨大であり、環境省では、今後も無害化処理認定件数を増やすことで処理体制の確保を図る意向を示しています。そこで今号では、需要が高まる低濃度PCB廃棄物処理の動向を展望します。

（事業部・東方）